

翔

第29号 (平成25年9月1日)



山原昌娃きもの着付学院

2012年(平成24年)9月17日(日)

着物に恋せよ乙女

21美で着付け発表会 帯結びを紹介

「着物に恋せよ乙女」は、金沢地区初め、21世紀美術館で開催された。金沢準師範会が中心となって準備を進め、当日も滞りなく大盛況の内に終える事が出来た。準師範会の結束もさることながら、金沢地区の先生方の「力」を感じました。同じ方向に向かって進む事の素晴らしさをお一人一人が実感された事と思います。何より、瞳が輝いていました。会場全体が一瞬暗くなり、いよいよの始まり。幕の舞の妙で観客席もシンとしたその時、舞台中央の花嫁のれんにスポットライト、横笛の奏者が浮かぶ。静かに力強く横笛の音色が会場を魅了する。金沢の発表会にピッタリ。金沢にしか出来ない趣向でしょう。奏者の凛とした気品、迫力を感じ聞き入りました。

講師会、準師範会の先生方の各々の技術の発表。師範の先生方は裏方を支えて下さる。二週間前の練習の時、うまく帯結びの羽根が作れなかった帯結びも、とても手際よくダーツをたたみ、結び上げている。何度も何度も練習をしたに違いない。その成果、成長振りを目のあたりにして、うれしい一日でした。

平成24年9月17日 北陸中日新聞掲載



きもの着付け発表会に参加して

モデル 上原 友里

私は、きもの着付け発表会に、振袖のモデルとして参加させていただきました。私は成人式に一度着ただけで、振袖を着るのは、これが二度目のことでした。舞台の上で着付けをしてくれるのが、叔母ということもあり、あまり心配はしていなかったのですが、リハーサルで歩く練習をしてみても、なかなか大変そうだなと思いました。いざ、本番になりました。皆さんの前で着物を着て歩くのは、やはり緊張して、うまく笑顔がつかれませんでした。大好きな振袖を着せてもらって、とても嬉しくて、楽しかったです。母や祖母も見に来てくれて、喜んでくれました。貴重な経験をありがとうございました。



皆様に感謝

金沢準師範会 尾西ゆき子

金沢で初めて山原昌娃きもの着付け学院主催の発表会が、金沢21世紀美術館 シアター21で開催。暑い中、遠路お越し下さった学院の諸先生方、会員、出演者のご家族、ご友人で満席の中、華やかに楽しく行われました。すばらしい会場での発表会。楽しみでもありませんでしたが手落ちはありません。雛形も何もないゼロ発進。実行委員長としての重責に押し潰されそうでしたが、学院長の的確なご指導、師範の先生方のご協力とご支援、優しくて頼もしい金沢講師会、金沢準師範会の皆さんの助言や快く担当を受け持った下さったことで、終わってみれば名ばかりの委員長でした。

当日、髪を綺麗に整えた淑やかな皆さんが、ステージの設営(力仕事)に迅速に対応され、リハーサル・本番・撤去と大変忙しい一日でした。お疲れ様!!無事終える事が出来、この機会をお借りして、学院長はじめ皆様様に心より感謝申し上げます。

きもの着付 発表会

きものに恋して

山原昌娃 きもの着付け学院

■とき 平成24年9月16日(日) PM 2:00 ~

■ところ 金沢21世紀美術館 シアター 21

後援 北陸中日新聞社/金沢中日文化センター
全国きもの指導者協会
NPO和装教育国民推進会議 (石川県支部)



金沢地区初挑戦 着付けショー 『きものに恋して』

金沢準師範会 宮本 良子

金沢準師範会、胡蝶蘭合同の初めての手作りショーを開催するにあたり、何度かの打合せを設けたものの中々全体像のイメージが湧かず、山原先生の助言を得て何とか形を作り『きものに恋して』というタイトルに決定。開催に向けて会場設営、プログラム作成、案内状作成、音楽担当、進行など役割を決め皆で協力し合い練習を重ねて参りました。

当日は、暗転に耐える横顔で幕開けし、凛とした雰囲気の中緊張も高まりましたが、皆、極力平常心で臨むよう心掛けました。師範の先生方のお力を借り、山原学院長の気の置けない話術に観客は吸い込まれるよう進行しました。



しかしながら、練習したにも拘らず、不慣れなため出入りや歩き方が揃わず、後で見たVTRでは、挙動不審のような動作、揃わない所作、小物を忘れるなどのハプニングもあり、笑ってしまう程で反省点は多々ありました。

私はBGMの選曲と当日の進行を担当させて頂きましたが、演技とBGMと時間との戦いで時計を見ながらハラハラドキドキ。又残念なことにBGMの操作場所が離れていたために微調整できず焦って大汗をかいだ一日でしたがいい経験でした。

皆が初めての経験で最初からうまくいく筈はないでしょうし、場数を踏めばもう少し良くなるでしょう。お客様には申し訳なかったかも知れませんが、お陰様でいい経験をさせて頂きました。山原学院長、師範の先生方ありがとうございました。



発表会に参加して



準師範の先生方が準備をして下さり、山原先生のご指導のもと、練習を重ね、当日を迎えました。

山原先生の優しい笑顔とトークに導かれ、次々と練習の成果を披露していく様子は、とても楽しかったです。

山原先生と師範の先生方が温かく見守って下さる中で、準師範の先生方と共に発表会に参加でき、勉強する機会に恵まれたことに感謝いたしました。七尾から見に来てくださった皆様や家族などで会場が満たされ、大きな絆を感じる発表会でした。これからも先生方、先輩方、仲間、家族に感謝して、着付けを学んでいきたいと思っています。

第8回 七尾

市民文化祭

『帯結びの展示と菊の香り』

■と き：平成24年11月3日（土）
■と ころ：徳生寺

感謝・出逢い・喜び

松井教室 松井 吉子

『帯結びの展示と菊の香り』無事に終える事が出来た。森教室、河原教室、松井教室のスタッフ二十五名。皆さんの惜しみない協力と、素晴らしいアイデアあつての成功である。感謝・感謝に尽きる。

今回、学院長より「連鎖校だけで、市民文化祭に参加すればどうですか。場所はどこでもいいですよ。」とお話をいただいた。私の脳裏に浮かんだのは「お寺と着物と菊。」絶対に合うと確信し、各教室の先生に相談する。皆さん快く賛成してくださり、ポスターの作成、ハガキ、プログラム制作などなど忙しい中でも準備を進めた。そして、期待と同時に心配と不安を抱えての当日を迎える。その心配と不安を吹き飛ばすような大勢のお客様の笑顔。思いがけない方たちとの再会。新しい出逢い。スタッフの輝き。嬉しさに胸があつく。会場を快く貸していただき、いろいろとお世話してくださいました。徳生寺様ありがとうございました。



七尾市民文化祭

森教室 石川 勝子



昭和20年の花嫁衣装の打掛を振袖に仕立て直しました

徳生寺さんの広い畳の間に、二十人余の着物姿が集まり、帯結びの展示と菊の香り、がはじまりました。沢山のお客様に見ていただきました。お茶のおもてなしをしながら、このような世界に身を置くことができた幸せを噛みしめました。

それもこれを、ここまで導いて下さった森千代子先生のお力の賜、先生の他界が残念でなりません。ご冥福をお祈りいたします。

市民文化祭に参加して

河原教室 河原佐代子

十一月三日徳生寺にて松井、森、河原教室合同での文化祭の第一歩の開催です。不安が一杯でしたが、みなさんで真剣に取り組みながら楽しい一時でした。大勢の人達に足を運んでいただき、いつもと違う喜びの気持ちになりました。スタッフの皆さん、見に来て下さった方々、徳生寺様本当に有り難うございました。

『きもの着付ショー』

■と き：平成24年11月4日（日）PM2：00～
■と ころ：七尾美術館アートホール



『第14回きもの文化を楽しむ』

七尾美術館アートホールで着付けショーが開かれました。海外より七尾市へ国際交流員として派遣されている三人がモデルとして登場。



留袖の格に合う二重太鼓を結ぶ

基本着付けのステージにて

七尾講師会 守友 伸子

ステージと客席が近い美術館の舞台で、リハーサル時からドキドキだった私。でも、同期の四人で心強くスタートすることができました。札で始まり流れてくる曲に合わせて基本着付けをしました。途中客席で友達顔をみてドッキリしたもの、にっこりした笑顔がはつきり見え、嬉しく思いました。

この日の緊張感を忘れず、基本を大切に身につけBGMにした「さかさまの空」の歌詞の最後（一歩ずつさあ行こう！）を心に留めこれからもお稽古に励みたいと思います。



名古屋帯・袋帯の基本を同時に

楽しかったね

七尾講師会 宮本 徳子

四日の朝が来ました。いよいよ練習の成果を見せる時です。いざ美術館の舞台へ！なんて、理想です。ほんとに眠れなかったり、持ち物を何度か確かめたり：何回経験しても緊張します。で、魔物も住んでいて、突然の失敗。頭の中真白！！いやいや練習不足。当然の報い。なんとかごまかし、ハイ終了。フィナーレ迎えてみんな笑顔。よかったね。楽しかったねと、お互い満更。そうさ、失敗なんてケセラセラ。さあまた頑張ろうと、失敗を反省しつつ、この出合いに感謝している私です。大変だったけど、楽しかったね。またやろうよ！だめ？



留袖・色無地・訪問着の説明

きものショー

七尾講師会 平山 広美

山原昌雄さんの着付け学院の発表会とも言えるべき、「きものショー」が七尾美術館で行われました。普段より着物に慣れ親しんでいるとはいえず、壇上にて基本着付けや帯結びを披露するのは楽しい中にも緊張感が漂っています。圧巻だったのは振袖の着付けでした。日本の民族衣装をまとった国際交流員のお嬢さん方は凛として美しくかったです。改めて着物の奥深さを知り、他の方々に刺激を受け、学ぶべきものを見つけた今後は自己研鑽にも励もうと思っていました。

お振袖はお袖が長いから優雅でかわいいのですよね。そのお袖の扱いを勉強しました。



華やかな変わり帯結び

きもの着付けショー

師範会 田中ひとみ

七尾市内小中学校で英語助手の米国出身ワン・アリスさんとフィガロ・テサさん。韓国・金泉市から七尾市職員として派遣されている金賢珠（キム ヒョンジュ）さんの三人の方に、振り袖モデルを依頼したところとても快く承諾していただきました。

二人一組の着付士として関わりました。顔合わせを兼ねての振り袖選びでは育った風土で好みの色が異なるものなのだと思います。広大な土地で育った方は緑色とパープル色そして韓国出身の方はオレンジ色を手にとっておりました。とても可愛



く、気品あふれた大和なでしこの仕上がりは異文化の壁を見事に乗り越えてしまいました。

着付けショー 観客魅了



振り袖姿を披露する（前列左から）アリスさん、金さん、テサさん＝七尾美術館で。結や訪問着や袴の変わり結びも披露された。（編集委員）

七尾の山原昌雄 生徒ら43人が発表

七尾市の山原昌雄先生の着付け学院の「着付けショー」が、七尾美術館アートホール（七尾市小山市）で開かれ、生徒ら43人が着付けや結や訪問着や袴の変わり結びを披露した。（編集委員）

オプニングで、山原先生が着物の奥深さを語り、他の方々に刺激を受け、学ぶべきものを見つけた今後は自己研鑽にも励もうと思っていました。

平成24年11月6日 北陸中日新聞掲載

平成25年度 資格授与式&講習会

とき 平成二十五年五月二十六日(日)
ところ 七尾美術館アートホール

平成二十五年山原昌娃きもの着付学院の資格授与式が今年度は七尾美術館アートホールで行われました。
明るく落ち着いた会場で資格取得者一人ひとりに学院長より資格証が手渡されました。
その後、実技披露、三ヶ所に分かれての会員の撮影会、学院長による講習会、翔の会と、内容盛りだくさんな一日となりました。

「授与式・講習会」に参加して

吉田教室 浦川 幸子

二十五年年度「授与式・講習会」今回も又新しい感動と着物世界の楽しさを与えてもらいました。私も着物モデル?に。着付けは何とかなったけれど容姿だけはそれなりに撮っていただき生涯の大切な思い出になりました。ともすればマンネリ化してしまう自分の心を、初めに帰らせてもらう最高の場であると感謝しながら参加しています。



二分間スピーチも素晴らしい先生
新師範市塚桂子先生



これからも頑張ってね



喜びの言葉と花束を受ける山原学院長



新師範の先生方…さすが素晴らしい



帯結びを発表する新師範
竹々端富美江先生



新講師による基本着付け

七尾美術館で

ハイ・ポーズ
津崎教室 松本 敬子

今年の授与式は五月で、いつものゆかた姿から着物姿となり七尾美術館に集いました。山原昌娃きもの着付学院の皆様がすてきな着物姿が美術館と融合されて感動でした。
授与式後の新講師の模範演技は数年前の自分と重なり緊張と所作の再確認の場となり、又今回は着物を着ての美しい立ち姿、椅子に腰掛けての姿勢などを教えて頂き、一生に一度のモデルとなり写真を撮って頂きました。その後「四季の装い」について教えて頂き感謝の気持ち一杯の一日でした。

第41回 全国きもの指導者協会総会

とき 平成25年4月14日(日)
ところ ホテル日航高知 旭ロイヤル

今回より二年毎に開催されることになった総会。四国・高知で開催されました。人間国宝である染色作家の志村ふくみ先生を迎えての講演と着付ショーが華やかに行われました。



志村ふくみさんにお会いして

七尾講師会 春木 勝子

「四万十川いくよー」に誘われて、今年の高知の総会に参加しました。そうしたら、人間国宝の志村

ふくみさんのお話ときものショーがあり、夢のような時間を過ごすことができました。雑誌でしか見たことのなかった草木染めの糸を使用した繊細の名品のすばらしさと、八十八歳にして、あのエネルギーに感動し、会えて良かったと感謝の気持ちでいっぱいになりました。

他に高知教室の方々の「着付けと帯結び」などこの日のための催しが沢山あり、それはそれは豪華な総会でした。

今回このような素晴らしい総会に

高知総会に参加して

金沢教室 会津メイ子

参加することができたのも、山原先生の着付けに出会えたからだ、うれしい気持ちになりました。ありがとうございます。二年後は沖縄です。是非!

無事に総会を終え、翌日は念願の四万十川観光に大きなバスを貸し切り、ゆったりと出掛けました。四国には、4-5回来ているが四万十川は一度も行った事が無く楽しみにしていたので胸躍らせ向いました。舟着き場で貸し切りの遊覧船に乗り舟遊びの始まりです。

思っていたより水深があり魚が出来る程だそうで水面に魚が飛びはねているのがみられ、両岸は緑豊かな、そして可憐な花が咲き、長閑な心癒される一時の舟遊びでした。

お昼は川で捕れたうなぎ(舟で焼く)や川えび等とてもおいしく頂きました。

四万十川には橋が架けられているのですが、沈下橋と呼ばれ、川の増水時には、橋が沈むように欄干がない設計になっています。

今では立派な橋もありますが、沈下橋は九本残っていて、実際に地元の人でも雨天や夕方には、川と橋の境がわかりづらく、歩いたり車で渡るのが恐ろしく時に落ちる事も実際にあるそうです。

そのあと、思いがけず佐田の沈下橋を歩く事になり、皆さんは両手を広げて、とても楽しそうでした。

美術鑑賞

七尾美術館で開催されていた「長谷川等伯一門と能登」の作品展を、翔の会より補助をいただき、見学する機会をいただきました。七尾市内に住んでいる人でも足が向かないこともあるのですが、今回美術館で行なうことと補助をいただくことにより能登時代に制作した仏画や長谷川派の絵師の作品を鑑賞できました。金沢など遠方の会員の方々にも等伯を知る一助となったのではないでしょう。か。国宝、松林図屏風の複製もじっくり間近に見ることができました。

また、授与式前には、志賀町の浄蓮寺(三宅様)所蔵の江戸時代後期の、貴重な「小袖の振袖」も展示されました。



講習会

講習内容は「季節のきもの」四季にあわせ、きもの、帯、長じゅばん、帯揚げ等、どんな種類・生地をの身に付けばよいかを表した「着用時季一覽」を提示していただきました。一目で分かり悩みが解決できました。



翔の会

「翔の会」とは、山原昌娃きもの着付学院の本部事務局です。この会に、学院の多くの方々に出席していただきたいと学院長の意向により、今回は資格授与式と合わせて行うことになりました。会計報告と各会・各連鎖校会の新旧役員紹介がありました。年に一、二度しか会えない各会との交流が深まり、理解し合える良い機会でした。

授与式・講習会 《プログラム》

- 10:00 受付開始
- 10:55 「野に咲く花のように」合唱
- 11:00 資格授与式
資格証授与
学院長あいさつ
実技披露
- 12:00 撮影会・《昼食》
- 13:30 講習会
山原学院長
「季節のきもの」
- 14:00 翔の会
- 15:00 終了予定

資格取得者一覧

師 範



市塚 桂子
羽咋市酒井町

一人で着物を着ることができるようになりた
いと思い、教室へ通い始めてはや二十年経ちま
した。この度師範の資格を頂くことができうれ
しく思います。これも学院長始め諸先生と共に
学んだ仲間の支えがあったからだと感謝致して
おります。今後、初心を忘れず学んだことを深
めつつ、着物についての知識や技術等を身に付
けるよう努めます。



竹ヶ端 富美江
鹿島郡中能登町井田

この度は、師範と言う責任重大な資格を戴き、
身の引き締まる思いです。「娘に浴衣を着せら
れたら」この思いでスタートした着付けの勉強。
未熟な私を此処まで導いて下さいました山原学
院長始め、諸先生方のご指導のおかげと感謝致
しております。これからも「着物を着る喜び」「着
せる楽しみ」を一人でも多くの人に伝えて行け
たらと思っております。

準 師 範



大谷 礼子
鹿島郡中能登町

山原学院長に十年間の御指導を頂いてこの
度、準師範資格を賜り心より感謝申し上げます。
着付けは私にとって癒しとなり、和からたたくさん
の輪が広がりました。この輪を宝物に、決して
初心を忘れる事なく、学院長の有言実行のお姿
を目標に頑張りたいと思います。



山口 節子
七尾市本府中町

友達に誘われて「私も娘に着せてあげたい」
と思ったのがきっかけで習い始めた着物でし
た。この度準師範の資格を頂きご指導下さった
山原先生はじめ諸先生に感謝しております。ま
だまだ未熟ですが少しでも着物の楽しさを伝え
ていける様に頑張りたいと思います。



豊島 有里
鹿島郡中能登町

この度、準師範の資格を頂きありがたく思う
反面、日々の生活に追われ、教室に通う回数も
減り心苦しい状況ですが、退職して子育てで一
段落した時に、着付け教室を開くことがひとつの
選択肢になるよう、着付けや着物の知識・技術を
高めていければと思います。



神前 淳子
中能登町西馬場

友人らと共に習い始めた着付け教室でしたが、
早十年がたちこの度準師範の資格を頂く事とな
りました。感謝と共に身の引き締まる思いです。
日本の文化であるものは知れば知るほど奥
深く、興味をそそられます。これからもきもの
の良さを少しでも多くの方に伝えたいです。



保志場 由紀子
羽咋市

美しい着姿に魅せられ、自分もそういつた
着付けが出来たらと通い始めた着付け教室。
この度、準師範の資格を頂き身が引き締まる
思いです。今後も着付けを通じての出会いを大
切に、様々な経験を積んでより一層精進して参
りたいと思っておりますのでご指導よろしくお
願いいたします。



江端 良子
金沢市西金沢

山原先生の御指導や沢山の方と出会い、導か
れて準師範という身に余る資格を頂きました。
いつも支えて下さった先生、仲間の皆様に関
心より感謝致します。
今後も知識や技術の向上に努め、多くの方の
お役に立てるように精進して参りたいと思いま
す。



中嶋 靖子
金沢市東山

着付けを通して良き先生、良き仲間に出会い、
縁を繋げる事が出来大変嬉しく思っております。
着物を着、重ねる毎に、その奥深さや自身
の未熟さに、今準師範資格の重みを感じており
ます。より一層の努力を重ねていく所存でござ
いますので、今後とも宜しくお願い致します。

資格取得者一覧



徳本 角 栄
金沢市

この度は、準師範の資格を頂きありがとうござ
いました。身が引き締まる思いです。今日ま
で続けてこられたのも山原先生をはじめ同期の
仲間の支えがあったからです。これからも精進
いたします。



竹内 久美
河北郡津幡町

この度準師範の資格を頂く事が出来、大変嬉
しく思っております。山原先生始め諸先生方
はいつも温かく見守っていただき、続けてこれ
ました事を心から感謝申し上げます。これから
も、より一層の努力、そして精進してまいりた
いと思います。
ありがとうございました。



太田 久美子
金沢市御所町

準師範の資格を頂いて喜びと身の引き締まる
思いです。着物と学院長の魅力に惹かれ、そし
て諸先生方、共に学んできた皆様のおかげで今日
まで来れました。これからは資格に相応しい心・
技・体を磨いていきたいと思ひます。どうぞこ
れからも宜しくお願い致します。

講 師



山田 雅子
羽咋市

この度お免状をいただきましたこと、授与式
の舞台に立たせていただきましたことに感謝の
気持ちでいっぱいです。今後は自分が出来る
こと、すべきことを考えて勉強を重ねてゆきま
す。しかしながら怠ける者の私、気を引きしめ人
のお役にたてるよう力をつけてゆきます。



谷口 史子
七尾市中島町

自分で着物が着れるようになりたいという思
いから習い始めた着付けでこの度講師の資格を頂
くことができ、嬉しく思います。御指導下さつ
た山原先生をはじめ、諸先生方や家族に感謝し
ております。今後も精進してまいります。



荒木 幸子
河北郡内灘町

講師の資格を頂き有難うございます。
何よりも山原先生の強い思いの込められたご指
導と、周りの方々のご支援の賜と心より感謝申
し上げます。今後も出会いを大切に！着付け技術
の向上を楽しみに、精進を重ねて参ります。



大根 佳代
七尾市

この度、講師資格を頂き大変嬉しく思います。
不安で一杯でしたが先生方、仲間にも恵まれたお
かげでとても楽しく過ごせました。心から感謝
しています。今後も学んだことを生かせるよう



古畑 万里子
羽咋郡

この度、講師資格を頂きまして、大変嬉しく
思います。熱心にご指導頂きました山原先生、
石端先生、共に学んだ皆様に心より感謝致して
おります。これからも、技術の向上に努力し着
物を楽しみたいと思ひます。



大道 比佐枝
中能登町能登部下

山原先生、宮本富美子先生のご指導のもと講
師資格を頂き大変感謝しております。軽い気持
ちで習い始めた着付けですが最近、着物の奥深さ
を実感しております。今後も勉強し、楽しむ余
裕が出来ればと思っております。



藤原 裕子
七尾市大手町

この度講師資格を頂き、とてもうれしく思っ
ております。山原先生、共に勉強したお仲間の
皆様のおかげです。これからも更に精進、努力
して参ります。着物を着る楽しみをもっともっ
と勉強していきたいです。

指導員

西村 智恵
北出 智恵子

あなたの健康と
美容をサポートします
せがわ薬局
調剤・資生堂・トワニー・リサーチ・エステ
七尾市鍛冶町50 TEL53-0810
FAX53-3557

～信頼の家づくり～
CITY HOUSE
新築・リフォーム・不動産
宅地建物取引業 石川県知事第(7)2226号
シティハウス産業株式会社
〒926-0818 石川県七尾市馬出町八部51-3番地
TEL 0767-53-2133
FAX(0767)53-7910

ファッションクリエーター
松本
服 装
洋 装
ジャンドール松本
〒926-0806 石川県七尾市一本杉通り
TEL (0767) 53-0086番(代)
FAX (0767) 53-6020番

御菓子司 **ハ野田**
大町店 羽咋市大町コの部18番地 電話0767-26-0208
石野店 羽咋市石野町ト-14-1 電話0767-22-6875
YAMAYA 車の安全と安心をつくる
(有)ヤマヤモータース
代表 山田 俊英
〒925-0613 石川県羽咋市宇土野町ハ39番地1
TEL (0767) 26-2566 FAX (0767) 26-2780

連鎖校一泊研修会

七月二十日、二十一日、羽咋休暇村にて、研修会が開催されました。
山原学院長をお迎えし、指導者としての心構え、本科の内容、半襟の掛け方、広襟の始末、着物・帯のたたみ方、長じゅばんの長さの処理の仕方等、濃い指導のもと、出席者全員緊張感をもって熱心に聞き入りました。出席者に若い会員さんが目立った事は、これからの活動がより一層の伝承につながると思います。夜は親睦会が開かれ「癒しの一時を過ごせ」と言った声も聞かれ二日間の研修会が終了しました。

学院長 山原 昌雄

新しく連鎖校になられた先生方と「これから一、二年の内に連鎖校になつて教室を」とお考えの先生を対象に開いた研修会でしたが、ベテランの先生方も沢山参加されました。
一日目は三時半～五時半。二日目は朝九時半～十一時半。両方共本科の教え方。実技は少し、後は講義。
一日目を終え家路へ急ぐ方、そして又、翌朝早くに家を出て二日目の出席です。若い参加者の方々の意欲とエネルギーに頼もしさを感じました。今後のご活躍に期待致します。
係の先生方お世話になりました。

①グループ係 金沢教室 中座 道子
二十七名の参加者が暑さも忘れ、真剣に着物、帯の扱いに関しての質疑応答で熱心に勉強されました。私は着付も日々進化(?)し、温故知新を感じました。また、私は写真担当でしたのに、二十日の皆様のきもの姿を写さなくて、失礼いたしました。



②グループ係 河原佐代子
久々の連鎖校研修会では、先生方が熱心に講義を受けている姿を見、改めて勉強することの大切さを実感しました。一泊する事で先生方との親睦も深まり、とても有意義な研修会でした。

③グループ係 竹田 幸子
今回の勉強会は、とても有意義なものでした。着付を教える為の初歩、細かな所を丁寧に指導する大切さを学びました。さて勉強会後は、楽しい親睦会です。沢山のご馳走にアルコールも入り、話も弾みました。カラオケでは、皆で輪になり合唱で盛り上がりました。その後、一部屋に集まり二次会の始まりです。学院長はじめ、ベテランの先生方、年齢職業関係なく、話に花が咲きました。あつという間には過ぎ、十一時には、皆で慌ててお風呂に入り、楽しい一日を終えました。

休暇村にて

八野田教室 八野田美智子

七月二十日・二十一日休暇村「能登千里浜」にて、猛暑の中で連鎖校会があり、一日目は十九人、二日目は二十七人と大勢の方々が出席されました。

山原昌雄学院長をお招きしての勉強会。両日にわたり帯(半巾、名古屋、袋帯)それぞれの素材、帯の長さ、帯巾の寸法、着物のたたみ方(夜着たたみ、本たたみ、袖たたみ)、着物の腰揚げ(大人と子供の違い)の仕方、半襟のかけ方(広襟、ワンタツチ)等々を教わり、何か一つでも自分の物になる様真剣にメモを取りました。又各教室では指導者として自覚を持って生徒さんに対しての気配り、身構えを教えていただきました。本当に有意義な二日間でした。ありがとうございました。



夢が膨らみました

ひまわり教室 大谷 礼子

自分が着物を着ているから、やり方が解らない訳ではない。でも、人に理解しやすい様に説明する事の難しさを日々感じている私にとって、今回の研修会は、一番大切な基本を一つ一つ教えて頂く事が出来、所作、話術と、内容が豊富で大変有意義で楽しい時間となりました。以前、山原先生が言われた「忘れないコツは人に教える事です」の言葉の意味が今、本当によく解ります。
人と接する事は大変難しい事かもしれませんが、ありますが、着物を通じて得た生徒さん達との御縁を大切に、初心を忘れる事なく、笑いのある教室になつていけば、夢が膨らみました。



もう一度勉強を...

福田教室 福田二美江

母が亡くなり八月で一周忌を迎える最近になって、今まで続けてきた着付の勉強をもう一度やりたいと思い、今回の研修会に参加しました。
一日目半襟のつけ方から始まり一つひとつ勉強でした。
二日目帯の色々な知識。教える為の心構え等でした。
勉強した事は復習しないとも言われ、研究会から二三日後の事です。知人から「打掛をもらったけど、着物になる？」と聞かれ、別の友人(和裁をしている人)に相談した所「丈が少し足りないの、その分別布を足せばOKだよ」と言われ、復習の機会を与えていただいたと、喜んでいる今日です。

NPO和装教育国民推進会議 石川県支部の活動

【賛助会員】

山原 昌雄・久木満津美・山中ひとみ・羽賀 正枝・深浦 米子・西 春美・山下 珠美
藤下 全子・宮崎まり子・瀬口 良子・河原佐代子・松井 吉子・山田 清美・中座 道子
藤島 法子・松田 恵子・会津メイ子・小野 敏子・石端 雅子・田中カフミ・市塚 桂子
山本 悦子・小倉 敬子・和田 美子・新古 嘉子・三浦 一枝・八野田美智子・西谷 洋子
橋本津子・高松美智子・岡 豊子・堀井 紀子・船谷喜美子・南 祐記・瀬戸 好美
坂本 一羊・東谷真紀子・二口 富子・小山 貞子・鶴見 智恵・藤沢 久江・松田 浩美
浅井美智子・川本 和美・前田 里恵・敬子・吉田 明美・竹々端富美江・福田二美江
神前 淳子・大谷 礼子・池田 孝子・宮本富美子・崎田 明美・上原 幸子・國田美栄子
岩城 孝子・宮本 徳子・清水美奈江・谷内喜美子・尾田美千代・山口 節子・豊島 有里
竹口 悦子・久木 康子・松井三恵子・山本由美子・岩城 圭子・塩嶋 國子・東 きよえ
後藤 幸子・尾西ゆき子・吉本みちえ・山本 民子・大矢 保子・西尾 恵子・衛 亜規子
角島 早苗・竹田 幸子・竹村 明子・宮本 良子・澤 ひろみ・鹿島つや子・荒木 祐佳
末吉 真美・江端 良子・中嶋 靖子・太田久美子・竹内 久美・野島 圭子・徳本 角栄
藤井 妙美・直江 茂美・橋本亜希子・荒木 幸子・長澤 雅美・徳坂 恵子・竹内 雅美
鈴木 裕子・相川 佳子・荒木 幸子・齊藤 幸子

中学生の着方教室に参加して

金沢準師範会 澤 ひろみ

九月初旬、まだまだ暑い日に白山市笠間中学校へ行ってきました。
中学一年生女子五十七名を山原着付学院、他三団体が協力し、一人四、五名を授け指導に当たりました。
五十分の授業内で浴衣着付、帯の結び方、浴衣のたたみ方と教えるので、とにかく時間がありません。生徒さん達は皆さん一生懸命で私も頑張つて教えずにはとて思いました。終わつた後は汗だくでした。
これを機会に着物に興味を持つてもらえればいいと思いました。



笠間中学校運動会

着方教室その後

師範会 山田 清美

九月四日の着方教室から四日後の八日、いよいよ浴衣を着て「柏野じょんがら」を踊るといふ、着方教室の成果が示される運動会。私は様子を手に体育館へ。一人で着ている子、親に手伝ってもらっている子と、とにかく着なければいけないため何にか着ていました。ふと見ると四日に指導した生徒がいて話しかけると頑張つて一人で着たとのこと。浴衣も帯もちゃんと着ていたので嬉しく思わず抱きついてしまいました。
短い時間でも実践の場と気持ちがあれば何とかなるということ、そして毎年一回でも着続けることはとても意義のあることだと思えました。そして演技終了後、体育館で浴衣を本だたみしている子がいて更に感動。和装教育のさらなる推進を強く感じました。



総会に参加して

金沢準師範会 山本 民子

総会に参加させていただき、和装教育の現状、今後の方向を知ることができました。私の母の世代のお出掛けは紋の付いた着物、家庭では簡単な着物でした。中学校の思い出といえは学校で仕上げることの出来なかつた浴衣を夏休みに母に手伝ってもらつて仕上げたことです。以後夏になると、その浴衣を出して着ていました。それくらい経験しか有りませんがどこか母のように着てみたいと思つていました。
娘は邦楽系の稽古をしています。浴衣は稽古着、会に出るときは着物を仕事着の感覚で着ていて親の欲目ながら嬉しく思っています。
さて、海外に行く自分が日本を

行事報告

- ◆ 25年1月19日 総会 エクセルホテル東急 当学院より8名出席
- ◆ 25年3月31日 金沢「天徳院」にての「十三詣り」に参加 当学院から3名の女子
- ◆ 25年6月7日 中学校教員向け副読本作成のための試案。意見交換会。師範の山田清美先生参加
- ◆ 25年7月6日 事業推進情報交換懇話会 京都の本部より来県、師範の羽賀正枝先生参加
- ◆ 25年9月4日 笠間中学校ゆかた着方教室 当学院より5名出席

学院だより

かきみきもの学院 渡部捷子先生をお迎えして

師範会 西 春美

昨年十月二十一日に渡部先生をお迎えして「きもの指導者の役割」と題して勉強会が行われました。指導者は祖母から母へ母から娘へと伝統文化を伝えるお手伝いをする役目である事、押し付けではなく一人ひとりに合わせて認め信じ判断と応用を持って指導する事、人とかかわり人の役に立ち幸せを感じる事など色々お話をお聞きしました。そしてかきみきもの学院では、着物姿を美しくと撮影会を行なっているとの事で先生から体の向きや肩の力をぬいて指先まで神経を使う事、笑顔など注意点を聞きながら各自モデルになり写真に納まりました。なかなか思う様にはいきませんでしたが皆さん声を掛け合いながら楽しい一時を過ご



す事が出来ました。指導者としてこれからも色々学び吸収して着物文化を継承していきたいと思っています。

はじめての合同勉強会

金沢準師範会 岩城 圭子

六月十六日に初めて七尾準師範会と金沢準師範会の「合同勉強会」を金沢勤労者プラザで行ないました。四十人以上の参加者を迎えての「勉強会」は、大学の講義のようで緊張しました。懇親会は、一転お喋りの花が咲き乱れて楽しかったです。参加してくれて感謝します。

大失敗は、一生懸命取組んでいる皆さんの写真を撮らなかつた事。これだけが心残りでした。

合同勉強会になった理由は、山原先生がそれぞれの準師範会で講義をする予定と聞き「準師範会としていっしょにやりませんか」と、金沢準師範会前年の会長さんからの提案でした。六月は金沢で行いましたが、九月には七尾へ伺います。楽しみにしています。

学院創立40周年記念誌発行

学院の歩みを記録し残したいとの思いで学院誌「翔」をまとめて来ました。昨年は学院創立40周年記念号として発行することが出来ました。北陸中日新聞の七尾支局長様が記事として取り上げて戴き感謝です。

きもの着付学院
40周年の記念誌
七尾

七尾市の山原昌雄君も着付学院は、学院創立40周年記念誌となる「翔」第二十八号「写真」を発行した。節目を刻んだ昨年十一月三日の「メモリアルきもの着付ショー」や今年一月十五日の記念に配る。



中島の文化祭へ



11月2日、中島市民センターで市民文化祭が開催。福岡トシ子様のご縁で、カラオケに出演の皆様に着付けの手伝いをさせて戴きました。他に素敵な男性お二人も。

成人式着付け手直し



今年も中能登町成人式のボランティアをしました。(ラビア鹿島にて)

一月十三日 サンライフにて今年も着付け手直しと集合記念写真のお手伝いをさせて頂きました。



祝七尾市成人式

フォーラム七尾まつり

十月七日、芸能発表に出演。半巾帯を見て戴きました。体験学習では成人式用の帯結びをしました。



仁岸地区文化祭にて

西谷教室 西谷 洋子

平成二十四年十一月十一日、颯地公民館にて、師範・準師範四人でボディに振袖を着付け。皆様にみて戴きました。



「桜」「さくら」

四月六日「兼六園」へ

金沢中日文化センター土曜日の皆さん。今年も桜は満開でした。



四月九日「小丸山公園」へ

フォーラム七尾火曜日の皆さん桜はまだつばみが多く、第二公園はとも風が強く裾が気になりました。



おひなまつり

七尾準師範会 竹口 悦子

三月三日は七尾準師範会の総会でもあり、午後からはひなまつりに合わせた「桃の節句のひなまつりの会」が七尾フォーラムで開催されることになり、早々に先生をはじめ私達十四名は家族連れの三才から八才までの十人の子供さん達の着付けを致し



ました。最初に着物の着丈などを調整しながら順序よく仕上がり、最後はおしろいと紅をつけてもらい、可愛くなって気分はおひなさま。鏡ののぞきこむ姿にやっぱり女の子の、子供達は壇上で色鮮やかな着物姿に緊張と少し照れながらも「うれしいひなまつり」を歌いとてもうれしかったです。

七尾講師会の勉強会

池田家にて「きもの歴史」を勉強。「日本女装史」を参考資料として学びました。



第2回770のひな人形展

きものの日

今年で五年目になり、続ける事で、事業の内容、趣旨を理解してもらえようになったと感じます。受講者の一人より、もう少し習いたい「お正月にきものを着たい」との申出があり、教室へ来て戴きました。他の開催教室でもすぐではなくても成果が有ると思います。今年初めての参加教室があり、地元のお寺さんで行われました。地域性もありこの教室は夜七時となりました。

実施教室名

会場	講師	受講者数	講師数
七尾市御蔵町 フォーラム七尾教室	山原 昌娃	7	6
七尾市松百町 松井吉子きもの着付教室	松井 吉子	2	1
七尾市矢田町 河原佐代子きもの着付教室	河原佐代子	5	1
中能登町徳前 宮本徳子きもの着付教室	宮本 徳子	6	1
七尾市飯川町 美奈江着付教室	清水美奈江	1	1
中能登町金丸 みやもと着付教室	宮本富美子	4	2
羽咋市酒井町 雙樹寺	田中カフミ	7	1

平成24年11月12日 北陸中日新聞掲載

**鏡を見なくても
きれいに着付け**

七尾市、七尾市立山原昌娃きもの着付学院の着付け教室が十一日、御蔵町のフォーラム七尾であり、女性七人が着付けを学んだ。

山原学院長ら六人の先生が、鏡を見ずに着物が着られるように指導。受講生は各自、帯、袋帯、半幅帯などの着き方や、仮ひもの結び方を体験した。受講生の一人は「今日はしっかり覚えられてよかった」と話していた。

教室は、十五日の「きものの日」にちなんで、全国和装学院連絡会が全国各地の教室で一斉に行った。

(荒木正嗣)

山原学院長から指導を受ける受講生。七尾市御蔵町で。

地球のステージ



関上あみーず

私達「関上あみーず」は 2011 年 3 月 11 日の東日本大震災の津波によって壊滅状態となった宮城県名取市関上（ゆりあげ）に住んでいた主婦のグループです。津波によって多くの命が奪われ、全ての人が住む家を失いました。家族や友との別れに涙を流し…土台だけになってしまった自宅で涙を流し…更地になった自分たちの街を見て涙を流し…一生分の涙を流したはずなのに、まだまだ涙は流れます。

震災で失われた笑顔と未来を取り戻すため、私たちは震災前に見たようなきれいな虹がまた自分たちの街に架かることを願いながら、レインボーアクリルたわしを作っています。私たちの街がどのように生まれ変わるのか一緒に見守っていただくと幸いです。

愛の交信…レインボーたわし 関上あみーず様へのお便り

関上あみーずの皆さま、はじめまして。

私は石川県七尾市に開校しています、全国きもの指導者協会認証校「山原昌娃きもの着付学院」師範の藤田寿代と申します。

学院長であります山原が6月に皆様の関上地区を訪れ、この虹色のアクリルたわしと出会い、この度当学院の主使一人一人が早い復興を願い使わせていただく事になりました。

皆さまの一枚毎に込められた色々な苦しみ乗り越える勇気、そして希望を大事にしながら、使う度に想いながら、皆さまの編んでいる様子を想像しながら、使わせていただきます。

私にはこのはがきを書く事とアクリルたわしを使わせていただく事しか出来ませんが、皆さまどうかお身体に気をつけ、頑張ってください。山原学院一同心より祈っております。

ごめいふくを…

森 千代子先生(十二月二十八日)
学院創立40周年のきものショーの時、舞台で教室の皆さんとうつした写真、まだまだこの笑顔で居て下さると思っていきました。ありがとうございました。



春水 和子先生(三月二十日)
本当に突然の旅立ちでした。翌朝お顔を見せて戴きましたが、いつものそのままでのきれいな笑顔でした。言葉遣い、しぐさ、女性としてお手本のようなお方でした。



東日本大震災への お見舞い

五月二十六日の資格授与式に出席された方々のお気持ちを合せて、今年もお届けしました。



行事予定

◆十一月二日

「七尾市民文化祭」参加。等伯に寄す。県立七尾美術館アートホール

◆十一月十日

「きものの日」一日無料講習
フォーラム七尾・各連鎖校

◆十一月十二日

成人式着付け直しボランティア
七尾サンライフ・各公民館

◆二月二十三日

「きものの集い」
和倉温泉 あえの風

編集委員

山原 昌娃 瀬口 良子 河原佐代子
細田 節子 宮島まり子

例年になく暑い日が続き、また、雨も降らず、水やりに苦労する毎日です。「翔」の編集も汗をかきかき行いました。皆様には急な原稿依頼に対応していただき、ありがとうございます。また、金沢の会員の方々にも多大な御協力をいただきました。

今年、富士山が世界文化遺産に登録されました。表紙の富士山が一層際立ちます。

表紙の写真

表紙写真は富士五湖の一つ西湖から見た富士山です。西湖は今から1、100年以上前に富士山が噴火した際流れ出した溶岩によって出来た湖の一つで、現在この溶岩の上に青木ヶ原と云う樹海が出来、中では風穴、コウモリ穴、溶岩樹型など独特の景観を見ることが出来ます。

(写真・文共に七尾市府中町在住の写真家・島木茂氏の作品を掲載させていただきました。)

滝尾小学校・親子 ゆかた着付け教室

竹ヶ端教室 竹ヶ端富美江



六月下旬滝尾小学校の佐原校長先生から来年度の、小学校合併による閉校式前に、子供たちに思い出作りをとの呼びかけをいただきました。ゆかたの着付けを提案し



佐原校長先生



良かったと、改めて感じた一日でした。

港まつり総踊り

七尾講師会 藤原 裕子

七月十五日港まつり総踊りが行なわれました。当日は勉強会があり、その夕方からゆかたの着付けボランティアに参加させて頂きました。

私自身は着付けをできる身ではないのですが、先生や先輩方の着付けを生で見学させて頂いた貴重な体験となりました。

その後、初めて総踊りに参加しました。前日、教室で練習したのですが、本番では少したどたどしい踊りになってしまいました。しかし皆様と楽しく、笑顔で踊ることができま



した。途中、娘達も応援に来てくれてとてもうれしかったです。
総踊り後、食祭市場で皆様とお疲れ様の一杯を頂きました。冷たいビールが疲れた身体に染み渡りました。とても充実した一日になりました。

和の心 春直呉服店

キモノのことは、お気軽にご相談ください

〒926-0048 七尾市松物町2

TEL 0767-53-0423 FAX 0767-52-9033

HPアドレス <http://www.harunao.com>



心を込めて、
四季折々のおもてなし。



能登半島国定公園・和倉温泉
国際観光ホテル整備法 登録旅館(登録第177号)

加賀屋 (0767) 62-4111

〒926-0192 石川県七尾市和倉温泉 ☎(0767) 62-1111 FAX (0767) 62-1121 加賀屋 検索 Facebook

DESIGN COMMUNICATION
CORPORATION IDENTITY
ADVERTISING
WEB SITE
EDITORIAL DESIGN
PACKAGE DESIGN
PRINTING

SOLUTION!



ZOUN
magazine 
<http://www.zoun.jp/>

第一印刷株式会社

URL www.daiichiprint.co.jp E-mail info@daiichiprint.co.jp

●本社 石川県七尾市古府町へ部34番地1
TEL0767-53-3800 FAX0767-53-3556
●金沢営業所 石川県金沢市西念4丁目19番17号
TEL076-233-3033

あなたの想いをカタチにします。